

てしかが歴史写真館¹⁵⁵



弟子屋小学校のハルニレ

今回は、町民の皆さんに広く知れわたっている、おなじみの「弟子屋小学校のハルニレ」である。

今更紹介するまでもなく、日常目にしていく町民のシンボルと言っていい本であり、今後、町の名木紹介を続けて行く上で代表的な本である。

このハルニレは樹齢300年以上で、幹の直径は120センチ、樹高は25メートルの大本である。開拓時代以前の片鱗(へんりん)を伺わせることから、1974(昭和49)年3月、北海道が保護樹木に指定することになった。

当初の標示板には「学校設置時に、数多く密生した自然木の中から校庭に支障のない木を当時の住民の希望によって残したものである。その雄姿は開拓時代の人々から今日に至るまで多くの住民に親しまれ、ある時は小学生の理科教材となり、町民体育や学校体育の時はこの樹木が日陰をつくり休憩の場として喜ばれている」と記されていたが、2001(平成13)年に校舎が改築された際、校舎の位置が変わり、標示板の表現は今のものに変更された。

弟子屋の風景を思い浮かべるとき、弟小のハルニレと美羅尾山は共にふるさとの象徴であり続けるだろう。

てしかが郷土研究会(菊池)

明日も
その先も
ここに
ずっとずっと
帰ってきたいから

自分の居場所にいられるのは
健康あつてこそ

Public relations magazine

2014.3 No.715

主な内容

- あなたのそばにがん検診……………②
- 摩周湖外輪山ダケカンバ林衰退の謎に迫る…⑧
- 第39回児童生徒読書感想文コンクール…⑩
- 臨時職員などを募集します……………⑭
- 応募総郵便局で各種証明書などの交付請求・受け取りができます…⑯
- 夜間納税窓口開設のお知らせ……………⑳

てしかが 2014.3

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています